特別
へ13
4198
2

新色五巻書

二之巻

仙中わかひの深衣

目録

一 和別入際乃道歌

物月夜対男我乃まひハこ猶
舞口キ乃孫八ふとそこるひのよこい
びのろとちろ猶ゞ孫どろ

二 二年越之口説

まくなろ孫どこそろしろす
秋風ゑちぶらの唄ます
男なきの用をいるて

51-2338

三　今市の銀

宮浦市兵衛のりやく

ふと身とになる長町の
新堀よりくわみぢ二つ目

四　男濃屋が座敷

ねさしなるぬは乃新
身すがれせん事も不ようる
はでいつさえつぶ一りんもなぬ

五　仁中名取川

うこと義利と恋と情と
いつまとうりさえ一冊よ
はぐ四てん中の
ものぐり

一　和泉屋の娘の恋

大和の国の坂堺に名をしれる市立。うん志賀紬にて稼てば
わが母山城さねろ久保と云へる。高野熊野海道せハ一
く長崎通りて繁昌見渡る。年よ一度の七夕市賑賞
人棚ぞろ新ぞろ勢ひ城なくて遠美さ結。うけ
わるぐう抹ありのんこそとぎ口
むぐう脇指ぞうも鼻紙三倫をうん乃ゆる惟。
陣なく。後ける乃ぞ世なぐ。ぐとなり乃見世
め若似世れたうて命かう
賣拍ぞとうるぐ。ぞうとハ世乃
らの世裏ぞうし。町ぞ乃民神ハ明十八日うり。
大坂女舞乃三物。是居奥州乃立札。和ハ殺ん
人風る祇なく立ぐう海乃めぐて人ぞとをぐ

絶たるをかなしみて乃ちとうぶくしてよかをまなぶく
あげさりぬおのるナの目なのぐらるたうりやぐらぐびこ
乃者きしなまれ耳ち浦しく麦食乃たわるたと業
たけ。となりれ久蔵ひこの乃源助いぐこちよいぎなく。
ふ者乃とぶ見ひく。れ場せんくわまぐちりるごん。
是和のおかさひあどこ飯よ陣なく風良変うふぎり
食乃蓋食喰ちりとらぐまを森乃婆ごんこのう
ありりちぐるたち。切の疾付者我ちこ場和池乃
強乃ひてまぐるたの大口ちとやなるわまく天蔵
乃先芝居にうの上情らるたうる月鼻筋ありてや
しうれたがロ。シテワキれちよ立ワりて於ちり
あげてまひかしぬ皮ムの乃ちり先一婆ぐぎれ和川
木ひうごぴ木射ごいこ浦乃平六ち場ちりりりん

なり。ねぐんへ信濃乃住人強力乃変大伴ち成よ
いわうり乃ち一海ちう者乃ちいぐり乃四ち二つ
頭ち駿河乃ち乃住人天竺乃ち孫行乃下乃孫
八とのへ名こ揚ぐ舞ワキ振芝居ち付ひて在候乃
くなまれ色乃ちうぐれ。海ちうぐてちうなう
ぐ乃ち場ちとち腸抜乃ちわぐ抱ちんて乃
うりいちぐ者乃ち行。二つ屋ぐこぐ者
変どの飯ちり。ちつどりへ八ぐ町ち者乃ち変孫ちうとわち
屋乃大ち。ぐ松ちのぐりけく。ぐちよなりちやりの松と。木ち行ぐ
でまちうぬけぐんぐ乃龍ちよりくとシテハちりそちあ業と
ちうし。ぐねりとやうとうの新田舎なまぐ氣ちたぐ。こう
名人まそけのと出。二つどりへぐぶめ乃判皮ちぐ反ハ小紋ちう
ぐ。まりうわりびー武田乃ち部。ちうへ縄来いぐ乃りん。

ひさめのきれ所の紋とかう眼の奥合孫八郎ぐ金出
なりをきて三日の夜番屋に尾張屋にてそこに明日か
ちぐまをもとめ名乗の元あるようぶき。主人が若さの八郎
さの為に叶はぬまぶ奥座敷まで入動出なれば法度をもて孫八
なんで今日の仕出きの義るぞ主人とこたへ
した親しして乃れ吳服ものどよ入て休ね奥座敷を
乃せかく元来孫八三物よ思ひとなりまた前尾ものを思ひ
川のふ元御親ぶ主ぶむ命ぜ此のふして月ぶひよ吳服ものの
ぶ恋わしぶせて来乃友綱引ひ乃月なまで侯合もを
ゆなぶ〳〵ぶりよ主人なる元浮月乃なるひ金ぶ出ぶよ新田大明
神よいのりみまくも主人孫八郎の夜乃元れ元わのさりぶりの人
数金乃内が数ぶ乃ぶくへて孫八郎ぶ乃ぶ元ぶ
乃元ぶ内八孫なりよなりぶ。あの為表慶乃すぐ〳〵ぶ

人も乗ぶ乃して乃ぶ元ぶ乃ぶ元ぶ乃ぶ元ぶ乃ぶ元ぶ
ぶいるるよりやあるひ金乃ぶ元ぶとなる乗ぶ八郎乃ぶ元ぶ
ぶ乗ぶ元ぶ乃ぶ元ぶ乃ぶ元ぶ乃ぶ元ぶ乃ぶ元ぶ

[illegible]指乃ごとく男乃久七が異様よぶまじ。まじ
と云ふよ氣もとがめ。ぐるしう[illegible]
[illegible]孫和[illegible]ぬ。[illegible]
が[illegible]しさ。[illegible]乃ごとく[illegible]
なんと氣づかいなくとゆへ[illegible]
[illegible]沢乃数[illegible]よへてさぐ
つまとくるぐるぐつる。[illegible]
さ。[illegible]
男[illegible]
さ国果[illegible]大方[illegible]
[illegible]
[illegible]ごとくいやでもかくでもかくでも孫[illegible]乃下[illegible]
まぐりくるてやと云ふ。[illegible]

きくすと云こゝろ[illegible]
云ふおんじやと[illegible]
なるまゝ今[illegible]
[illegible]
なり。[illegible]
[illegible]
くどう成[illegible]
[illegible]
[illegible]
はゆ晩と云ゆる孫[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ちさに成と繁身はさぶらひてやがて男なごりわすれう侍らんと
奥は入手をつかまくとゝ夕食ごしらへ。とりあへずこの分ゆゑ明日の役をたのみ
とゞめらるゝ。かなそよりゆるしてこの物をたべいとまごひ。
ふうまくるゝ六ツ半。それ物つよ淀みくゝ明暁ゆるしたと泥牧絵
乃兵衛孫八をおして根方大うなりあり。こゝひ角屋ちく
女ゝ下女乃物月をそでわらん。わいてゝちくうなりうちがま
りをわらあ。ものの女月ゞ名代物とけけらうたゞとぼん会をて
乃樽。業乗乃ちぢけう物。夜明て孫八ゝ乃月ゞひ寄
しわり。ゝも業なりらいて。小ん乃ゝ代ゝもし。とく縁
なりゝ恵なりんとゝかのまとかの物のさしゝこ物ゞ乃ゝ乃ゝ奥
うちをもりれやうれんてをうる

二　二年

三六九月乃是盤昌しして。八用寄り仕掛物引渡て

六百九ゝ文二分。それ虎つ機場らく屋半右衛立ゝ乃角ゝ乃ゝ六夜
ゝもどりと、夕食ごしらへ。半屋よなりんでよ翁乃兵衛
うひもくゝ乃ゝ乃ゝ乃

女殺油地獄卷之二

くるまやのわかい衆。ちんでんやうし。えびすわかめと。奥の
座敷にとんとうす。祝すぐる。ぶ。祝ぐるとひ
とつ。夫どこの煙草。はるばる。ふ。孔雀の
脇立る。新つぶ。なんどや。ちこ。
祝の下座。そよわひの。ちゃ。ちゃ。ちゃ。すりく
座のなりの。鼓。あそら。ま。ひ。
まさぐりて。ふ。八重なる。ぐ。ち。ぶ。わ。ぐ。ち。ぶ。
なるまで。ぶ。やとかん。ま。
わ。長寿。ぐ。ろ。ふ。てわ。ま。男。ひ。ぐ。思。ひ。ろ。ぐ。
ま。娶。ぐ。ぐ。ぐ。ま。ぐ。わ。ん。夜。ひ。ま。ま。ぐ。
なくわ。ま。ぐ。ひ。ま。ぐ。ぐ。ま。ぐ。ま。ぐ。ま。ぐ。
ぐ。ぐ。ぐ。

あてやりまもぞうそ孫さんせうの
男ぞ御ぞんぜいまなうずる立ち
ばの乃海ぶうこ御ぞ成ぞ方も
ばの一ぞ乃風乃うき拍子が面乃き美成ひすべね女すぐ
乃さぞ見髪の勝負乃かたろぐ
つと付男畜生いろぐ者おかわよくくとおろしてあいて脇
なりがいたよ拍子なりぐ下町乃央がきあぞとあまよぞぐ。
見すぞて成ぞ乃喰ぞみぐいるかくなりねるなるぞ乃女ぞ
ぞ別おろぐ成ぐ町乃代とあこそぐ角ぞぐらぐめなり。
山乃百姓屋よりみ二年乃きぐぐぐかてあぐぐ乃
踊ぐ成ぐぞ年なぐぐぐ女乃ぞうんぐぐ付成脇ぞ。
今井乃騎屋ぞ年なぐ付口ぐ乃きぐ成ぐ義ぞ
乃ぐぐ乃ぐ乃ぐ乃ぐ谷乃町ぐ八ぞ二神ん
ぐて成ぐぐぐぐの大物とぐ人男ぞ蕨豆食乃喰ごぐぐ

しも見るに物うしとはいふ共、陰の力はげしかるべき紙ぶくろ
なる中に、ぜひいやなる腰脇指代三百目もとせさせなく
て叶はぬ。ろくろくなる男ひとりぐらし、ちぢれ髪を逆
髪もいそがわやまをゆるして、ぶくぶくと鼻紙袋を八方更
本乃ぶり掛。葛籠行李風呂敷
の掛きたつさいの内乃衣服ばかりせ
ん。紙三束ちぢり鼻かみ一冊
色だりの外、新なる事ばかりを先大切にしてくらす。
よと男なるの新所くるよりは孫八なりもとゝ取ありてない。
ら是ばかりの爰所ばかりにあるべきこと。
ありなみの乃屋敷後ろ八丁
四ツ下屋敷ゆ色流云乃ふる。物も見慣なくぱき年より
乃まもさ夜ぶり男なるくうへ
て男ありしものよりあり

家敷ありてぶんまん乃物をするへかさ女もうしぐらく
乃ふ人はまよりは脇をそなみるるまとゆもとくちん
きそ有ゝ三物しくふる神となりけるぶ乃色屋ぶりて
く人脇差乃賃

三　今市乃銀

永代賣渡り家屋敷ふる長口三ツ裏ゆ十八ツ南ゆ
万屋乃七兵衛小藤ゆ兼屋ゆ嘉右ゝ屋敷賣渡代銀清算
まち出入ゝ相濟り。万屋屋敷ゆ及谷町何町目乃屋と
いふ乃人者乃屋敷ばかりとあて。身ゆ三物と代なり西海乃
流ゆ帆十ぐんよりあげ物ふくまゆ
びゝ宮物乃市ぶなりゝ乃見物ゆ
ばゝ抗乃ぶりやまあの夏なゆ乃仕合ばかりけ乃屋敷ばかの
ゝびまゝ人なりむ物やゝ乃物乃拵ちゝまて爰ひすゆ

[illegible]へまでおい清兵衛いろいろ[illegible]まで[illegible]月[illegible]夜[illegible]
するにきつも持つ時ぬるなり。さんさつきつるもいつまでも。
流色うとこれ[illegible]なり。宿抑。今おし[illegible]ちつ[illegible]八的年[illegible]
交[illegible]すべ[illegible]流[illegible]する[illegible]隙なく身すぐ[illegible]後よりかげ。
[illegible]なる節[illegible]く[illegible]かつこ[illegible]書かしの山車屋の抑
こ[illegible]ふ[illegible]なり仕[illegible]仕合やっぱ[illegible]
[illegible]抑。付おく[illegible]なけ[illegible]どん[illegible]
[illegible]勝[illegible]ぐだり。一節季二節[illegible]
[illegible]て[illegible]ん[illegible]とべ[illegible]
七[illegible]ぬ[illegible]ぐ年[illegible]屋の風[illegible]。年がりの果代[illegible]
ぐに年[illegible]人組[illegible]ことつり。時[illegible]
り月[illegible]ぐすべ[illegible]と[illegible]
[illegible]て[illegible]屋[illegible]

に[illegible]家[illegible]賀[illegible]抑[illegible]
つり分義[illegible]十[illegible]。[illegible]
六月[illegible]
[illegible]風[illegible]骨[illegible]
八[illegible]方[illegible]
[illegible]小[illegible]実[illegible]
[illegible]
[illegible]

げんと成ゆゑ為替をこん指なまでこそれなりの度ぜとものゝ仰ら
指図月ぜ月ぜ月ぜとすくもるぱ。後とくもとゆきうぜまく
木綿実て深さし。異服なまそまゝ様衆ゆ様わのゝ人ぐるりや
まそ天冠地乃月金人指ミテロキたぐん折わゆきうゆ暦ぐり
て大吉目とわゝゝ方。日限ぐうわ明日ものの大こを町ゝゆさ
ぱぱゝ天岩まて仕舞。ま夜岩ゆつゝ三指ゝ沢ゆ帯。ゆ月ゝ
とゝゝ不ゆ月舟。ぐゝ前庭ゝく仮是ゆ帯ゝそぐんのこゝ
なまた出ぐゝゝ沖ゝ八拙。今ゆ大ゆもゆぬゆ乗人乃命。会乃屠
ゆ孔一枚書て越ゆゝと方ゝよ。仰ゲさそれゆんどゝに孔なり
ゝへい孔れ孔中孔ゆ。ゆまゝとゝ方ゝて一孔と書紙

一丁銀三貫八百五十匁之
右ゝ孔子銀ゝ中和実心明白也 何時なり孔

以用次第無意度無事若たし水方に用し
時分ねたまりかねて私娘こ稽古方へ
てをいて手前一言こゝかゝ合なくい後月し為一礼
和仲

年号は右衛門月
ト市　右衛門
右之通よ書せ申し紙袋よ入首ゆ打ゆ
ぬ方ゆ屋ゆて大こゝ乃きく云ゆ
大こゝ乃者ゆ和ゆ入すくなく道屋乃用ゆ二度ゆ
まゆよ入数屋ゆうちゆ
人すくなゆて麻屋ゆ仕合中くゆる用ゆ矣止ゆ
西時ゆ勝ゆ屋ゆ
表ゆ入ゆ
ゆ乃者ゆ道屋ゆ真乃屋
ゆ乃者ゆ道屋ゆ真乃なゆ
ゆ不繁昌ゆ

大良左衛門六十月
和ゆ
年号乃刈

是ゆ成ゆ
ゆ月ゆ
ゆ
ゆ

一代後家乃ち主人すこし母わもだこもいやなる事ハ
ものまつて相伝乃障いとまだ仏乃墨にて彩り善提乃道と
ゝ今ハ新くゝ仏坊ゝまひて仏をもこび後ハ
なる通巻をもまちうねゝ乃にまちくる水なる事と思ひ乃ち
夕ハ乃ぬ事ハ乃ち乃ぬ事ハ乃ぬ事ハ乃ぬ事ハ

孔雀の羽ばかりなるべき三指ばかりなる
ものを紙にてつゝみ明後日をもわが人なりかど
ばを接ぎ合せ、ゆ、堺屋ずゝ紙つまて物語りなるまとしてゆ紙
をおのれさんと申りぬ。親の本尾父親死去乃後家と
なりて九年きのふまで雑仮乃演よ義経とゞし藤田上
村紙未熟なる美とさしもあげつゝ天満屋ゞ二階よ野郎
乃義経美せ、ゆめゞりんるゝこゞいとくわ孫く野風
かとと海毒夕暮吉野物乃義経乃義経ゞ者ゆて文た物乃
重ものゝ金ゆくりめとゆ親一りんのゆゝ義経ゆゝいゞ
ゆゞ有ゝりゝ。きて三文乃半七ゞんのけさゆゆぬ
きのゆゝ上げよ。ゆ乃姿ゆなりゞゝくひそゝよ立のゝ屋物ざん
用すゞゆめ武蔵野と義よきゆめ月乃そゝ高ゝゞ時
ゝよゝ物ゞりゝそゆんとすゝ長ゝとゞゞり峠乃ゝ釜屋

ゝくゝ義ゆゆゝゆる者ゝゝゝ乃ゞ紙ゆゝゆゝ物女
ゝ者乃れ物ゝゝゝ月ゞゝ仕合ゞゝゝゝゝ
ゆゝゆゝゝゝゝ小ゆゝゝ村ゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

吉
吉

乃ゆりの秋山動かれつはいもなり。蕗ごまをうりてうりくとあ
都。ちんこかのゆずやとちふよりつぶ八月の後猪子細とうりぶ
そらが牛乃うのようすゆもも安。牛よ人底ゆわうん。先船のく
とゆ秋折牛よわるかりひたあるなり。月うと秋義林酒た
こ乃義市ゆ古今ゆ。宮ちむなひわるかまとれむりとうく。豆
れわやまりすぐぶれんりうふむりの風船ゆ海りまうたといふ。ん
ゆ牛せりくかいる負ゆ。ト女乃ふゆ孫ゆもこ二屋ゆ。拳ゆ美ゆ
ゆうゆ。先なりてハ海ゆりとゆうゆ新材ゆりうとれ休な
ゆ豆ゆすゆとゆんくりゆどゆ八わゆりゆなり夜中乃海ゆとくくと
おあゆ先ゆる三人ゆ勝うか対わいてゆ孫ゆ孫ゆぶう。東ゆ用ゆ
硯乃海ふりきかりひゆりうきりとれそうと義利と逆と
猪とりゆとゆかりゆ先とりくゆうめ七つ乃猪時ゆりつそ八
牛乃高いぐとりうこゆ中村屋とひとゆ三四。長町乃うう

たようゆ月寺ゆ内ゆ逆ゆとゆ。宮ゆ八ゆ海ゆ牛ゆ。ゆ
裏ゆう

大　仙中谷取川

くりゆりくりゆりゆりゆりゆりゆりゆ八ゆ人ゆ長ゆ川ゆ川乃船
ぐく海八沢乃掛橋岸ゆ三ゆ牛ゆ。十月寺ゆ猪ゆ乃
先常金仏乃猪ゆのうこゆ東ゆぐくりゆ乃つ道。紙一銭ゆと
未知乃林谷。東ゆ乃ゆりゆりゆりゆりゆりゆ乃林ゆ猪ゆとゆ牛ゆ
猪ゆ沢ゆ。ゆ乃ゆ猪乃ゆ。ゆ牛ゆ。ゆ牛ゆ林ゆ。ゆ
ゆりゆ。牛ゆりゆ人乃ゆゆとゆりゆゆゆ二ゆ牛ゆ。ゆ牛ゆ八一つ
源ゆゆゆゆ。ゆ牛ゆ八一つ蓮乃ゆゆゆ。ゆ牛ゆ今乃金
とゆゆゆゆ。牛世ゆ牛ゆ牛世ゆりゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
牛ゆ人。三勝ゆ男乃ゆゆゆ猪ゆ牛ゆ西ゆ牛ゆ牛ゆ。ゆゆゆ
ゆゆゆ人牛ゆ。雑波乃町ゆゆゆ人ゆ。鬼ゆ猪ゆ乃ゆゆゆ

[illegible]

書きたれば

書きたれば　こなたやそれあれ　日こ[illegible]

[illegible]

[illegible]

月隈のびんかぶれ浮れ出ぬ
ゆかの者なりとて長屋方へ来り
まもれば乃ちの三方ゆ三ん御川
乃ち。中もれ浮世なる。
くなりし。乃ち其浮世
ぬれ。ちまくうね無物乃なり
うまぐ。ぐ。やうぐ。
まだ乃れ熟。
すまぐ。ぐ。ぐ。
入れ。時乃と物
うりし。と選れなる
ん。通乃れ廻れ

十二月七日